



メディアリリース

報道関係者各位

2021年3月12日（金）  
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

## ブラインドサッカーの国際公認大会の開催を決定（無観客/全試合中継） 「Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2021 in 品川」 ～2021年5月30日（日）～6月5日（土）品川区立天王洲公園～

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会（東京都新宿区、理事長：塩嶋史郎、以下、JBFA）は、国際視覚障害者スポーツ連盟（International Blind Sports Federation、以下、IBSA）公認の国際大会「Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2021 in 品川」を2021年5月30日（日）～6月5日（土）に品川区立天王洲公園で開催することを決定しましたのでお知らせします。2021年も参天製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 兼 CEO：谷内樹生、以下、Santen）が本大会のタイトルスポンサーとして特別協賛します。

本大会は、2018年より開催されており、昨年2020年はSantenが初のタイトルスポンサーに決定しての開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止されました。今年度、本大会は無観客で開催され、全試合の中継を予定しています。また、参加者（選手、代表チームスタッフ、運営スタッフの一部）などには、一定期間外部との接触を断つ隔離プログラム（「バブル方式」）を適用し、安全・安心な大会運営を行う予定です。

### 「Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2021 in 品川」開催概要

1. 大会名 Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2021 in 品川
2. 大会日程 2021年5月30日（日）～6月5日（土）
3. 会場 品川区立天王洲公園（品川区東品川2-6-23）
4. 主催 国際視覚障害者スポーツ連盟 / 特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会
5. 特別共催 品川区
6. 共催 一般財団法人インターナショナル・ブラインドフットボール・ファウンデーション / 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
7. タイトルスポンサー 参天製薬株式会社
8. 参加国 現時点では未定

### ●過去の大会結果

2018年 優勝 アルゼンチン、準優勝 イングランド、第3位 トルコ（日本は第5位）  
2019年 優勝 アルゼンチン、準優勝 イングランド、第3位 スペイン（日本は第4位）  
2020年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### ●世界ランキング一覧（2021年1月時点：最新） ※ 次頁に記載

<https://www.ibsasport.org/sports/files/1211-General-IBSA-Blind-Football-Ranking-as-of-1st-January-2021.pdf>

### ●参天製薬について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約60を超える国・地域で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においてはNo.1のシェアを有しています。130年の歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、今後も、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心として、社会への貢献を果たしてまいります。  
詳細については、当社ホームページ <http://www.santen.co.jp/> をご参照ください。

●特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会について

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会(JBFA)は、ブラインドサッカー及びロービジョンフットサルを統括する中央競技団体で、「視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会の実現」をビジョンに掲げ活動しています。競技普及・強化活動と並行して、競技特性を活かした健常者向けのダイバーシティ教育プログラムを展開しています。2018年度朝日スポーツ賞受賞。2020年 Sansan Innovation Award 受賞。詳しくは、弊社ホームページ (<https://www.b-soccer.jp>) をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

参天製薬株式会社 コーポレート・コミュニケーショングループ

E-mail:communication@santen.com

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 広報室

E-mail: media@b-soccer.jp

協会ウェブサイト: <https://www.b-soccer.jp>

住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル3階

※ 世界ランキング一覧 2021年1月現在

IBSA BLIND FOOTBALL WORLD RANKING - B1 1st January 2021

(Ranking / Country)

- 1 Argentina
- 2 Brazil
- 3 Spain
- 4 Turkey
- 5 China
- 6 Iran
- 7 England
- 8 Russia
- 9 Mexico
- 10 Morocco
- 11 Colombia
- 12 Japan
- 13 Thailand
- 14 France
- 15 Mali
- 16 Peru
- 17 South Korea
- 18 Malaysia
- 19 Romania
- 20 Costa Rica

IBSA Football Committee January 2021

(「IBSA 国際視覚障害者スポーツ連盟」発行資料より抜粋)



## 東京2020 NIPPONフェスティバル 共催プログラムについて

### 1. 東京2020 NIPPONフェスティバルについて

「文化の祭典」としてのフェスティバル

東京2020 NIPPONフェスティバル (2021年4月～9月)

聖火リレーが始まるこの時期に、国・自治体・文化団体等と連携し日本の文化・芸術の力を国内外に発信する文化プログラムを全国で展開。

#### 目的

- ▶スポーツと共に、あらゆる境界を超えた連帯の象徴となり、平和な社会の実現に貢献
- ▶日本が誇る文化・芸術を、国内外に強く発信
- ▶文化・芸術を通じた共生社会の実現
- ▶聖火リレーと共に大会への参加機会を全国で創出

#### 事業体系

主催

組織委員会が行う  
3つの文化プログラム

+

共催

自治体等が行う特別な  
文化プログラム

TOKYO 2020

## 2. 共催プログラムの位置づけ

主催プログラムの取り組みに加え、国や地方自治体等と連携することで、NIPPONフェスティバルとして日本を代表する様々な文化・芸術を国内外に発信することを目的としています。



TOKYO 2020

## 3. 共催プログラムの要件等

### ① 主な対象団体

以下の要件を全て満たす団体

- 国（各省庁）、地方自治体、文化芸術団体、その他組織委員会が認める団体
- 参画プログラムに参画している団体、またはその見込みがある団体

### ② 事業内容

**基礎要件：東京2020大会を契機に実施される日本を代表する特別な文化プログラムであること**

- 東京2020大会を契機に、日本が誇る文化・芸術として、世界へPRする意義が認められるもの
- それぞれの分野、同種の事業において、独自性や優位性が大きく認められるもの
- 新たに実施するもの、または東京2020大会を契機に従前を超える特別な取り組みを実施するもの
- 東京2020大会終了後も、それぞれの地域にポジティブな影響を及ぼし、日本の文化・芸術の発展に寄与するもの
- プログラムに参加することで、多くの人々が、東京2020大会との一体感や参加を実感できるもの

TOKYO 2020

## 共催プログラム一覧 (品川区関連プログラム抜粋)

### ⑪ インクルーシブNIPPON Shinagawa発2020能・狂言特別公演

実施団体：品川区、社会福祉法人トット基金、公益財団法人十四世六平太記念財団  
実施日程：2021年7月24日～8月29日  
場 所：国立能楽堂、喜多能楽堂

事業概要：

能楽の分野でユニークな活動を続ける二つの団体の制作による能狂言特別公演です。障がいの有無、年齢や国籍に関わらずあらゆる人が出会い、共に楽しみ、新たな価値を発見する共生社会の実現に向け、日本が世界に誇る伝統演劇である能楽のインクルーシブな可能性をオリンピック競技開催地である品川区から世界へ向けて発信します。

<お問い合わせ>

品川区文化スポーツ振興部文化観光課長 担当：古巻  
TEL：03-5742-6834



### ⑫ キャナルアートモーメント品川2021～Art Empowerment～

実施団体：品川区一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会  
実施日程：2021年8月28日～8月29日  
場 所：天王洲（天王洲運河/キャナルイースト/キャナルウエスト）

事業概要：

天王洲運河の水辺を先進的で斬新な会場空間として仕立て、運河上に係留した台船をステージ及び客席として活用し、ビル壁面に投影するプロジェクションマッピング映像の演出とともに、日本の伝統芸能および文化芸能コンテンツを、国内外の観光客・近隣の住民と就業者の皆様にご覧いただきます。

<お問い合わせ>

品川区、一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会  
担当：【品川区】辻【一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会】和田本  
TEL：【品川区】03-5742-9109【一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会】03-4405-5785



TOKYO 2020

## プロスポーツチームの品川区への移転について

### 1 チームの概要

#### (1) フットサル

- ① チーム名 SHINAGAWA CITY FUTSAL CLUB  
(シナガワ シティ フットサル クラブ)
- ② 運営法人 一般社団法人しながわシティスポーツクラブ  
所在地 品川区大井一丁目20番6号
- ③ 所属リーグ 日本フットサルリーグ (Fリーグ) DIVISION 2
- ④ 旧チーム名 トルエーラ柏 (本拠地 千葉県柏市)

#### (2) バスケットボール

- ① チーム名 SHINAGAWA CITY BASKETBALL CLUB  
(シナガワ シティ バスケットボール クラブ)
- ② 運営法人 東京プロバスケットボールクラブ株式会社  
所在地 品川区大井一丁目20番6号
- ③ 所属リーグ B3. LEAGUE
- ④ 旧チーム名 東京サンレーヴス (本拠地 東京都多摩地域)

### 2 移転時期

令和3年4月

### 3 今後の活動

- (1) 品川区をホームタウンとして活動を行い、総合体育館 (フットサル)・戸越体育館 (バスケットボール) を会場とするホームゲームの一部実施について、区と協議を進めていく。
- (2) 区立小中学校および義務教育学校や地域における社会貢献活動として、区内の地域イベントへの参加協力やスポーツ教室などを実施するとともに、ホームゲームに区民を招待するなど、区と連携・協力した活動を展開していく。